



北海道日高高等学校

〒055-1307 北海道沙流郡
日高町松風町一丁目一六番地の二
<http://www.hokkaido-hidaka-hs.jp/>



「実り多き新年度に向けて」

北海道日高高等学校長 谷 尊仁

四月から日高高校の校長として着任致しました校長の谷 尊仁（たに たかひと）と申します。どうぞよろしくお願い致します。

令和二年になり、年明け早々から「新型コロナウイルス」感染拡大防止について、教育現場でもその対応に追われていくところであり、ご家庭にも協力を願いながら、生徒の安全を最優先に教育活動を行っております。

さて、今年度は十五名の新生が入学しました。内訳は道内生徒が七名（札幌市四名、日高町一名、蘭越町一名、新冠町一名）と道外生徒が八名（東京都三名、神奈川県二名、埼玉県一名、愛知県一名、佐賀県一名）です。

本校は、日高町立の夜間定時制普通科高等学校です。昭和二十三年十一月に北海道静内農業高等学校と併置、開校式が挙行され、平成二年から日高町産業学習推進制度の第一

期生が入学してから現在に至っております。

日高町教育委員会が主催する「日高町産業学習」との併修により、三年間での卒業が可能な高校です。在籍生徒は全員がこの制度を活用しており、昼間は産業学習を中心として活動し、夜間は高校で学び、寮での共同生活という充実した時間を過ごしております。

平成三十年度からは「学校運営協議会」を設置し、コミュニティ・スクールを導入して、地域の皆様や日高町教育委員会と連携し、地域との繋がりを大切にした「地域とともにある学校」を目指しております。校訓として「樹

（き）の如く伸びよ、星の如く輝け」のもと、日高町の皆様にない絶大なご支援で他校実践されております。日高の大自然に抱かれながら、「日高高校に入學して良かった。」と思えるような充実した高校生活を送れるよう



に、様々な教育活動の実践を日高町教育委員会とともに推進していく所存です。今後ともご支援・ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



入学式では代表として、松本君が宣誓文を読み上げました。

一学年の担任を務めることになりました、小高幹雄（こだかみきお）と申します。教科は地歴公民で、部活動は卓球部の顧問をしています。よろしくお願ひ致します。

今年の二月ごろ、高校入試の受験希望者が十五名と聞いてとても驚いたのを今でも覚えております。昨年の受験者は六名、それ以前も十名前後の年が続いていたため、「今年は何が正直な感想です。（通常の高校が、一学級四十名ということを考えてみるとそれほど少ないのですが。）

15名と一緒に頑張ります。

1学年担任 小高 幹雄

もちろん全力でサポートしていただくのが、日高高校は全員が、劇的な成長を遂げる魔法の学校ではありません。最終的にはやはり「本人の意志」によるところが大変大きいと思います。ここで良い方向に変化していった生徒たちは皆、自分をレベルアップさせようという意志を持っていました。新入生の皆さんには、この場所ですべての成長を送ってほしいです。私も一緒に成長できるよう頑張ります。

最後に、保護者の皆様におかれましては、大半の生徒が親元を離れて寮生活を送るといふこともあり、ご心配も多々あることかと思っております。特に最初の一、二か月は環境も生活リズムも大きく変わり、慣れるまでは大変です。何でも構いませんので、ぜひ子どもたちの声をかけていただき、話を聞いてくださいますと幸いです。

いつも経ってもルールを守れるようにならない、生活をコントロールできないために集中して授業に臨めない、すべてを諦め、最低限のすべきこともなくなる...、担任として

いますと幸いです。本校におけるお子様の成長を願ひ、教職員一同、精一杯応援させていただきますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

